

J Aグループ神奈川の役職員の皆様へ
～ 長引くコロナ禍での業務精励への感謝を込めて ～

未知のコロナウイルスとの戦いが始まって1年以上が経ちました。いまだ終息には程遠い状況ですがワクチン接種という光明も見えてきました。

不安と長引く閉塞状況の中、役職員の皆様は、感染の恐怖と闘いながらも、支所（店）の窓口や渉外の訪問先、直売所や営農経済センター、厚生連においては協同病院などそれぞれの持ち場で、様々な工夫・努力をしながら、所期の職務遂行に向け精励されています。

農業生産と社会生活を支える役職員の皆様の努力が、地域において食料の安定供給と安心な地域社会の維持に大きく寄与しており、地域農業、J Aグループへの再評価の声となって伝わってきています。

こうした、全ての役職員の取組姿勢に、衷心より敬意を表し同時に深く感謝を申し上げます。

一方で、感染防止対策から、職場での渉外・訪問活動の制限や会議・研修の延期・中止により思うように業務が遂行できないもどかしさに加え、懇親の場の制限や私生活での趣味の自粛等、極めて制約的な日常を強いられていることも十分承知をしております。

知らずのうちにストレスを抱え込み体調を崩す方がいられるのではないかと心配しております。

しかし、こういう時だからこそ、ストレスを一人で抱え込まず、お互いが仲間目配りをし、声を掛け合い、時には勇気を出して相談してみましょ。苦しいのはみんな同じです。仲間への信頼と対話こそが自らを閉塞感から解放し着実に前へ進む最善の方法と確信しています。

コロナとの厳しい戦いはもうしばらくは続きます。私が先頭に立ちます。協同の力を信じ、仲間を信じ、J Aグループ一丸となって乗り越えて行きましょ。

令和3年4月22日

J Aグループ神奈川新型コロナウイルス対策本部長
神奈川県農業協同組合中央会 代表理事会長 大川 良一